

共に学ぶ



豊坂小学校では、学校の敷地内に栽培園（ナス畑）とビオトープ（棚田）があります。学区内で農業に従事してみえる方々に協力していただき、毎年、豊坂小学校だから経験できる貴重な農業体験をしています。

栽培園では、ナス農家の方々に

「貴重な農業体験」

学校へ行こう

校長 近藤 正義

全校児童数：368人

男子：176人 女子：192人

問合せ ☎62-1048

豊坂小



六年生は畑に一人一本苗を植え、責任をもって「自分のナス」の世話をします。梅雨に入るころにはナスは大きく成長し、枝を誘引します。今年は天候不順で、ナス農家の方々にさえ栽培が難しかったそうです。しかし、子どもたちの熱心な世話の甲斐があり、例年並に収穫をすることができました。

七月には六年生が、九月には三年生が収穫したナスを給食センターへ持って行き、町内小中学校の給食で「トヨサカナス」を食べてもらうことができました。

ビオトープにある棚田では、五年生が稲作（餅米）を行います。こちらにも、稲作農家の方々に教えていただきながら、昔ながらの手作業による稲作体験を行います。

五月上旬に田起こし、下旬に代かき、六月上旬に田植えを行います。田んぼに初めて裸足で入ったとい

教えていただきながら、三年生と六年生が本格的なナス栽培に取り組みます。五月に、三年生は一人一鉢、



う子どもたちがほとんどで、土の感触を楽しみながら一連の作業を行います。七月から八月にかけては、ぐんぐん稲が成長します。今年、田んぼの中干しをしたことで、稲が多く分けつし、より丈夫になりました。十月は、いよいよ稲刈りです。鎌を使って稲を刈り、菅縄でまとめ、稲架に掛けます。しっかりと天日で乾燥させてから、脱穀します。本校の郷土資料室にある千歯扱きや足踏み脱穀機を使って脱穀し、その後、唐箕を使って、もみ殻やわらくすと、もみを選別します。最後はもみすり機で玄米にしました。できた米で餅つきなどを行う感謝会を行います。今年も五年生がどんな感謝会を企画するのか楽しみです。

これらの貴重な農業体験ができる豊坂小学校の子どもたちは、本当に幸せだなと感じています。



「わらっているぼく」
【紙版画】



1年
やまもと たいせい
山本 大聖 くん

先生から 大きな口に大きな目の元気いっばいな顔ができました。「わらっているぼく」を見て、こちらにも笑顔になります。



「むずかしい糸のこ」
【木版画】



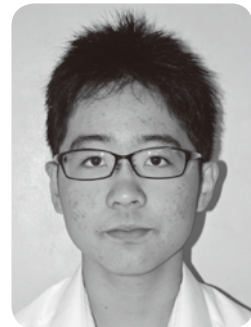
5年
いな ゆうら
伊奈 侑来 さん

先生から 糸のこを使うのは、緊張しますね。材料をしっかりと押さえて、目はじっと手元を見つめて真剣そのものです。



『職人の熱意』

職場体験実施日：平成27年6月6日・9日・11日



幸田中 2年
やまもと しん
山本 真くん

僕は職場体験学習で、山崎建具店で働かせていただきました。そこで強く心に残ったことは、そこで働く山崎さん、稲吉さんの仕事への熱意でした。障子や戸を取り付ける時、枠にはめてみて余分なところを削る、また枠にはめて削るといふ作業を何度も繰り返し行っていました。いいものを作るため、お客様が使いやすいと納得してもらえるものを作るために、何度も調整し続ける姿を見ました。そのためには時間をかけて、満足できるものを追い続けていくのだなと感じました。もの作りについて「作ることだけを考えるだけではなく、その後のことも考えて作る」話を聞き、これが一流の職人の考えなんだなと思いました。

体験の中で強く印象に残ったのは、自分の家の障子を一から貼り直す作業です。簡単な作業だと思っ

い障子をはがすことから始めてみるとへばりついている部分もありスムーズにいきませんでした。障子を貼るためののり付けも、べつたり塗り過ぎると紙が湿ってしまつたので、適量を見極めるのが難しかったです。それ以上に難しかったのが、貼り付けた紙の余分な部分をカッターで切り取る作業です。切り口が曲がると見栄えが悪くなるので神経をつかい集中してやりました。この作業も、二人の職人の方がやると、手際が良く、すつときれいに速く仕上げてしまえます。本当にかっこいい姿でした。僕もきれいに切れた時は本当に嬉しくて、自分たちで全て貼り終えた新しい障子を見て、とても誇らしげな気分になりました。貼り直した障子を家に運んだ時も、これからも使いやすいように、お客様のことを考えて取り付けていました。ただ作る、ただ取り付けるだ



けではない姿に、職人としての仕事の熱意をすごく感じました。障子を貼り直す作業をやってみて、普段の生活で何気なく使っているものがたくさん人の働きでできていることを実感しました。日常生活の中に、一つの新しい見方ができるようなったかなと思えます。

仕事をするといいことは、自分のためにもなっているけど、それ以上に使う人のためになっていると感じました。作ってくれる人がいるので、ものがあります。大工さんと建具さんがいて、一つの家ができます。今回の職場体験で、自分も一人で生活しているわけではなく、いろんな人の存在があつて生活しているのだと感じることができました。

町民会館・図書館・町民プール
ハッピネス情報
http://www.happiness.kota.aichi.jp/

図書館のおはなし会に来ませんか♪

絵本の読み聞かせ、手遊びやわらべうたなどでみんなで楽しみましょう♪

【乳幼児・幼児向け】

- 第1木曜 10:30 いちもくさん
- 第3金曜 10:30 わくわくの会



問合せ 幸田町立図書館 ☎63-0001

【幼児・小学生向け】

- 第1日曜 10:30 おはなしのとびら
- 第2土曜 10:30 だんご虫の会
- 第2日曜 14:30 おはなしのいずみ (ストーリーテリング)
- 第4日曜 10:30 ぐりぐら
- 第5日曜 11:00 どんぐりころころ



この本読みました

『グレッグのダメ日記
どんだん、ひどくなるよ』

ジェフ キニー / 作
中井 はるの / 訳 ポプラ社



深溝小 4年
いなよし みはる
稲吉 美春さん

この本は、グレッグという男の子のお話だよ。グレッグは昔からの出来事を全部おぼえているからすごいんだよ。カエルのかいぼうが気持ち悪くて、ダンスにさそいたくてもさそえない所がおもしろかったよ。

2・3月の休館日 (2/16~3/15)
町民会館 ☎63-1111 2/15(月)・2/22(月)・2/29(月)・3/7(月)・3/14(月)
図書館 ☎63-0001 2/15(月)・2/22(月)・2/26(金)・2/29(月)・3/7(月)・3/14(月)
町民プール ☎56-8111 2/15(月)・2/22(月)・2/29(月)・3/7(月) ~ 3/11(金)・3/14(月)

*町民プールは特別清掃のため、3/7~3/11まで休館します。